

第二次丸亀市文化芸術基本計画

実 施 計 画 (案)

目 次

1	丸亀市文化芸術基本計画実施計画とは	1
2	事業評価の基本的な考え方	1
	(1) 指標	
	(2) 総括	
3	基本計画の体系	2
4	基本理念	3
5	基本方針	4
6	基本目標と基本的施策	5
7	事業評価	10
	(1) 基本理念「誰もが心豊かに暮らせる社会の実現」	10
	① 基本理念の指標	
	② 基本理念の総括	
	(2) 基本方針 1 文化芸術に触れる機会の充実	11
	① 基本目標の総括	
	(3) 基本方針 2 文化芸術の多様な価値の創造	12
	① 基本目標の総括	
	(4) 基本方針 3 文化芸術による多様なつながりの創出	13
	① 基本目標の総括	
	(5) 基本方針 4 歴史・文化の継承と発展	14
	① 基本目標の総括	
8	指標一覧と達成状況	15
	(1) 本計画全体の達成状況	15
	(2) 基本方針 1 の指標一覧と達成状況	15
	① 定量的指標	
	(3) 基本方針 2 の指標一覧と達成状況	16
	① 定量的指標	
	(4) 基本方針 3 の指標一覧と達成状況	17
	① 定量的指標	
	(5) 基本方針 4 の指標一覧と達成状況	19
	① 定量的指標	

1 丸亀市文化芸術基本計画 実施計画とは

「第二次丸亀市文化芸術基本計画 実施計画」（以下「本計画」という。）は、「第二次丸亀市文化芸術基本計画」（以下「基本計画」という。）で定められた施策を事務事業として明らかにするとともに、基本計画の基本理念や基本目標の達成状況を把握するものです。

社会経済情勢の変化等に対応した新たな事業との整合を図るため、年度ごとに必要な調整を行います。

2 事業評価の基本的な考え方

基本計画を実行性のあるものにするため、施策の進捗状況を図る指標を設定し、数値の推移を客観的に検証しながら、施策の着実な推進に取り組めます。

なお、推移の検証については、毎年度策定する実施計画において、前年度の取組を対象として行います。

(1) 指標

指標には、以下のような「基準値」と「目標値」を掲げます。

① 基準値

令和 6 年度末の数値を基準として、その時点での数値を掲げます。なお、令和 6 年度以外とする場合は、欄外に基準時点を示します。

② 目標値

令和 11 年度末を目標として、その時点での数値を掲げます。なお、数値として目標を設定することが困難な場合には、矢印の表示によって方向性を示します。

③ 指標の種類

・ 定量的指標

（例）事業の実施回数、参加人数等、事業の直接的な結果。

・ 定性的指標

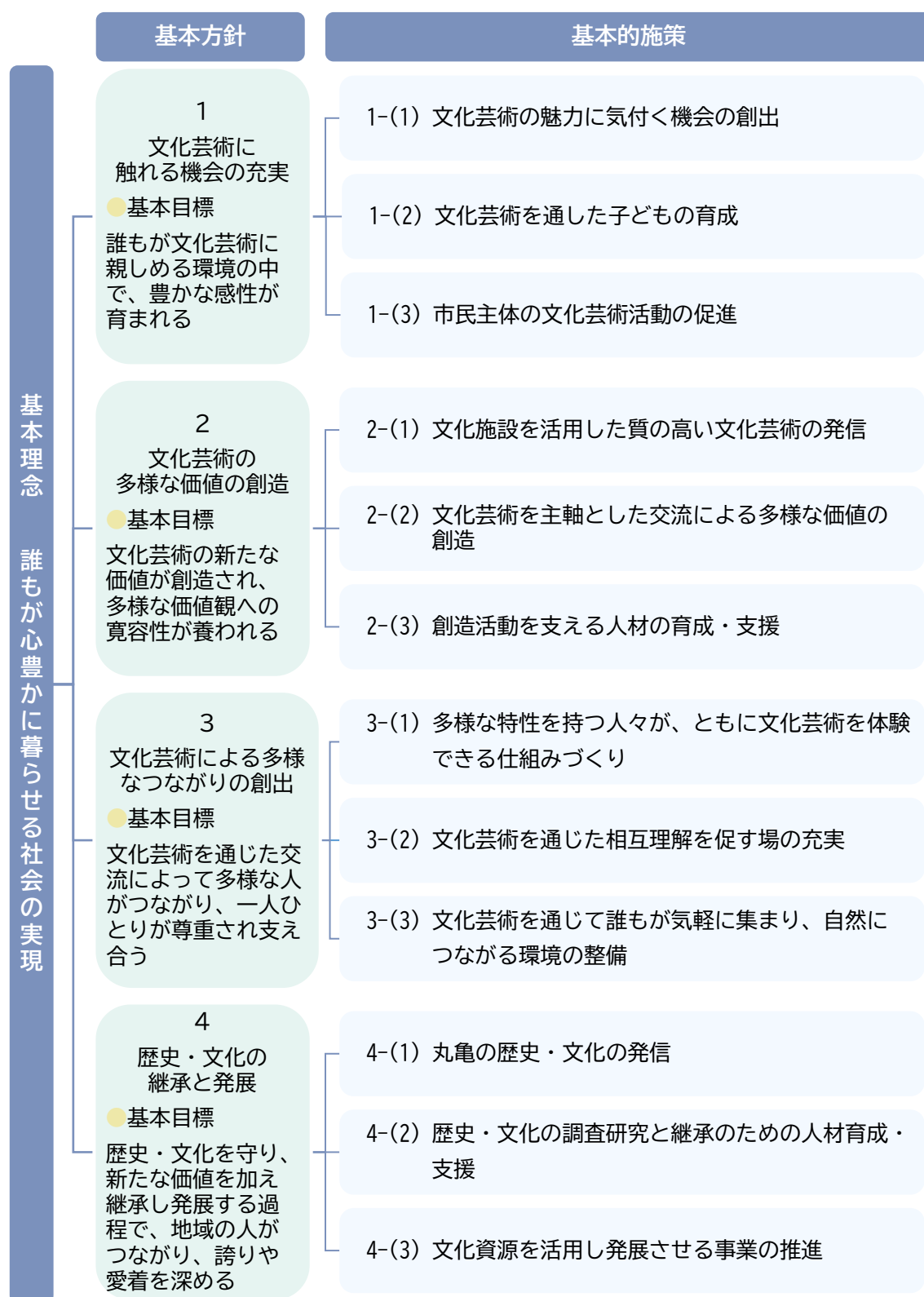
（例）アンケートから読み取る地域住民の文化芸術に対する意識の変化等、事業から生じる効果。

(2) 総括

基本理念や各基本目標の達成状況について、取組概要や参加者アンケート、改善事項等を踏まえ、目指す成果や事業から生じた効果（アウトカム）について評価を行います。

3 施策の体系

基本計画の「基本理念」「基本方針」「基本目標」「基本的施策」を体系図で表します。



4 基本理念

基本理念

誰もが心豊かに暮らせる社会の実現

基本計画の基本理念を「誰もが心豊かに暮らせる社会の実現」と定めます。

これは、国の「文化芸術推進基本計画(第2期)」前文の、文化芸術が「心豊かで多様性と活力のある社会を形成する源泉」という考えを踏まえたものです。

基本理念 誰もが心豊かに暮らせる社会の実現

丸亀市文化芸術基本条例は、「多様性に寛容で活力ある社会を実現することで、丸亀の地が潤い豊かな文化のまちへ歩み続ける」ことを目指して制定されました。

基本計画では、「ウェルビーイング(*1)」を意識した基本理念に沿って、文化芸術の持つ価値を生かした施策を推進します。

文化芸術の持つ価値には、精神的な安らぎや人と人のつながりを生む「本質的価値(*2)」と、経済や地域の活性化に貢献する「社会的・経済的価値(*3)」の2つの重要な側面があります。

将来の予測が困難な時代においては、人の価値観は、「心の豊かさ」よりも「物の豊かさ」を重視する傾向にあります(*4)が、どのような状況下でも、文化芸術の持つ価値を見失わないよう意義を明確に示し、将来にわたって文化芸術が推進されるよう取り組みます。文化芸術の灯が消えることのないよう守り、道しるべとすることで、誰もが心豊かに暮らせる社会を築いていきます。

(*1) ウェルビーイング

- ・身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念。
- ・多様な個人がそれぞれ幸せや生きがいを感じるとともに、個人を取り巻く場や地域、社会が幸せや豊かさを感じられる状態にあることも含む概念。

(令和5年閣議決定「教育振興基本計画」リーフレットより抜粋)

(*2) 本質的価値

- ・豊かな人間性を涵養し、創造力と感性を育む等、人間が人間らしく生きるための糧となるもの
- ・国際化が進展する中であって、個人の自己認識の基点となり、文化的な伝統を尊重する心を育てるもの

(平成30年閣議決定「文化芸術推進基本計画(第1 我が国の文化芸術政策を取り巻く状況等)」より抜粋)

(*3) 社会的・経済的価値

- ・他者と共感し合う心を通じて意思疎通を密なものとし、人間相互の理解を促進する等、個々人が共に生きる地域社会の基盤を形成するもの
 - ・新たな需要や高い付加価値を生み出し、質の高い経済活動を実現するもの
 - ・科学技術の発展と情報化の進展が目覚ましい現代社会において、人間尊重の価値観に基づく人類の真の発展に貢献するもの
 - ・文化の多様性を維持し、世界平和の礎となるもの
- (平成 30 年閣議決定「文化芸術推進基本計画(第 1 我が国の文化芸術政策を取り巻く状況等)」より抜粋)

(*4) 資料「国民の生活に関する世論調査」(令和 7 年 8 月)

今後の生活において、これからは心の豊かさか、まだ物の豊かさかについて聞いたところ、「物質的にある程度豊かになったので、これからは心の豊かさやゆとりのある生活することに重きをおきたい」と答えた者の割合が 52.6%、「まだまだ物質的な面で生活を豊かにすることに重きをおきたい」と答えた者の割合が 46.2%となっている。

これは第一次計画において引用した令和元年 6 月調査結果(「心の豊かさ」62.0%「物の豊かさ」29.6%)と比較して、「物の豊かさ」と答えた者の割合が増加している。

5 基本方針

基本方針

【基本方針 1】文化芸術に触れる機会の充実

【基本方針 2】文化芸術の多様な価値の創造

【基本方針 3】文化芸術による多様なつながりの創出

【基本方針 4】歴史・文化の継承と発展

基本理念「誰もが心豊かに暮らせる社会の実現」に沿って、第一次計画の体系を見直し、基本方針を設定します。

見直しにあたり、第一次計画で用いられていた「まちづくり」という表現は、上位計画の「丸亀市総合計画」で包括的に扱われており、本計画の各方針や施策においても踏まえられることから、基本方針としては個別に明記しないこととしました。

これらの基本方針は、国の「文化芸術推進基本計画(第 2 期)」に示された中長期目標とも連動しており、国の政策との整合性を保ちながら施策を展開します。

基本方針 1 文化芸術に触れる機会の充実

誰もが文化芸術に気軽に触れ、体験できる環境づくりを、教育機関や文化芸術に関わる人材・団体と連携して進めます。鑑賞から発表まで、文化芸術が身近に感じられる環境の中で、創造的な活動に親しむ人を増やすことで、豊かな感性や想像力などの非認知能力(*1)が育まれることを目指します。

(*1)非認知能力

自己肯定感や協調性、忍耐力等数値化できない能力のこと。

基本方針 2 文化芸術の多様な価値の創造

文化芸術は、インスピレーションを起点に、多様な価値を創造する力を備えています。国内外の質の高い文化芸術に触れる機会を広げることで、人は未知の美しさや価値に刺激を受け、新しい視点や感性を得ることができます。また、他者と出会い対話することによって、自分だけでは成し得なかった価値を創出することもできます。多様な価値が創造される過程で、文化芸術そのものの質が高められるだけでなく、多様な価値観への寛容性、環境への適応力が育つ社会の形成を目指します。

基本方針 3 文化芸術による多様なつながりの創出

文化芸術は、違いのある人々を、違いを尊重したまま受け入れ、つなぐ力を備えています。誰もが文化芸術を通じた交流や学びの場を持つことで、相互理解が深まるとともに、そこで生まれるつながりは、孤独や孤立といった社会的課題へのアプローチにもなります。こうした文化芸術の力を活用し、多様なつながりを創出することで、一人ひとりが尊重される共生社会の形成を目指します。

基本方針 4 歴史・文化の継承と発展

地域の暮らしに根ざした歴史・文化は、人々にとって大切な心の拠りどころです。保存と継承に着実に取り組むとともに、多様な人材や団体等と連携・協働し、持続可能で回復力のある文化コミュニティの形成を図ります。また、蓄積された文化芸術関連の研究成果によって、文化資源を適切に保存し、新たな価値を加えて継承し発展する過程で、地域の人がつながり、愛着や誇りを深めることを目指します。

6 基本目標と基本的施策

基本理念「誰もが心豊かに暮らせる社会の実現」に沿って、4つの基本目標を達成するために基本的施策を実施します。

基本的施策の中でも、重点的に取り組むべき施策を「重点施策」として定めます。

〈基本方針 1〉 文化芸術に触れる機会の充実

基本目標

誰もが文化芸術に親しめる環境の中で、豊かな感性が育まれる

基本的施策 1-(1) 文化芸術の魅力に気付く機会の創出

文化芸術に親しむ人を増やすことは、将来の文化芸術活動の担い手だけでなく、観客層や文化芸術の需要を生み出します。誰もが身近な場所で文化芸術に触れられる環境を整え、興味や関心を引き出すことで、鑑賞や活動を始めるきっかけを創出します。

基本的施策 1-(2) 文化芸術を通した子どもの育成【重点施策】

幼少期から多様な文化芸術に触れることで、子どもの心豊かな成長を促します。文化芸術活動に参加する機会は、子どもが将来の活動の担い手となる基盤を築きます。あわせて保護者へ文化芸術への関心と理解を広げます。

基本的施策 1-(3) 市民主体の文化芸術活動の促進

市民の主体性と創造性を尊重した文化芸術活動は、生きがいや地域の活力につながります。持続的に活動が行われるよう、成果発表の場の提供など環境整備を図ります。市民との協働や顕彰を通じて活動を広く発信し、市民の参加意欲を高めます。

■基本方針 1 に位置付けられる具体的な取組例

基本的施策	具体的な取組例
1-(1)	● 各種 HP、SNS（マルタス、丸亀市文化協会） ● 芸能フェスタ丸亀 ● まるがめクラシックギャラリーコンサート(丸亀シティフィルハーモニックオーケストラ) ● ゲートプラザ文化発信プロジェクト「+MIMOCA」
1-(2)	● こどもミモカ(丸亀市猪熊弦一郎現代美術館) ● 丸亀市少年少女合唱団定期コンサート ● 芸術鑑賞教室
1-(3)	● 表彰（文化功労賞・文化推進賞・文化奨励賞） ● まるがめ文化芸術祭 ● 丸亀市市民交流活動センター連携事業

〈基本方針 2〉 文化芸術の多様な価値の創造

基本目標

文化芸術の新たな価値が創造され、多様な価値観への寛容性が養われる

基本的施策 2-(1) 文化施設を活用した質の高い文化芸術の発信【重点施策】

本物の芸術に触れる体験は、多様な価値観に出会い視野を広げるきっかけとなります。文化施設を活用し、美しさと感動、未知の価値観を発信するよう図ります。質の高い文化芸術は、集客・交流を拡大し、地域経済にも波及効果をもたらします。

基本的施策 2-(2) 文化芸術を主軸とした交流による多様な価値の創造

文化芸術を通じた交流は、多様な視点から課題を捉え、新しい価値や発想を生み出します。多様な立場や背景をもつ人が集い、対話の中で異なる価値観を理解し受容する場を整えることで、共生社会の形成や地域課題の解決にもつなげます。

基本的施策 2-(3) 創造活動を支える人材の育成・支援

創造された価値を地域社会に還元するため、主体的に地域と関わる芸術家などの人材を発掘し、育成・支援を行います。活発な創造活動の中で、市民が多様な文化芸術に触れ、新しい価値を共に創り出し、分かち合う環境を整えます。

■基本方針 2 に位置付けられる具体的な取組例

基本的施策	具体的な取組例
2-(1)	● 常設展、企画展(丸亀市猪熊弦一郎現代美術館) ● 舞台芸術やコンサート(丸亀市民会館、丸亀市綾歌総合文化会館)
2-(2)	● 課題解決型ワークショップ
2-(3)	● 丸亀市文化振興事業協議会補助金交付事業 ● 文化芸術推進サポーター養成講座 ● アーティスト・コーディネーター養成講座

〈基本方針 3〉 文化芸術による多様なつながりの創出

基本目標

文化芸術を通じた交流によって多様な人がつながり、
一人ひとりが尊重され支え合う

基本的施策 3-(1)

多様な特性を持つ人々が、ともに文化芸術を体験できる
仕組みづくり **【重点施策】**

年齢や障がい、経済状況等に関わらず、文化芸術体験を共有することで共感が生まれ、人と人がつながる機会を創出します。文化芸術に触れる機会のなかった人が関心や理解を深めることで、新たな観客層や文化芸術の需要も生み出します。

基本的施策 3-(2)

文化芸術を通じた相互理解を促す場の充実

共生社会の第一歩は、違いを受け入れ互いを理解することです。文化芸術を通じて地域の人の交流を促し、安心できる暮らしと地域の活力を生み出します。あわせて国内外にも交流の輪を広げ、理解を深め合う場を充実させます。

基本的施策 3-(3)

文化芸術を通じて誰もが気軽に集まり、自然につながる
環境の整備 **【重点施策】**

人とのつながりは心身の健康と結びついており、互いを尊重し支え合う関係は、地域に安心と活力をもたらします。文化芸術を通じて誰もが気軽に集う居場所をつくることで、孤立しがちな人の社会参加を支え、自然なつながりを促します。

■基本方針 3 に位置付けられる具体的な取組例

基本的施策	具体的な取組例
3-(1)	●みんなで楽しむコンサート ●舞台手話通訳、字幕、音声ガイド付き演劇公演
3-(2)	●国際交流・都市間交流 ●異文化理解講座(国際交流協会)
3-(3)	●教育や福祉等との文化芸術を通じた連携 ●社会的処方に向けた取組の検討

〈基本方針 4〉 歴史・文化の継承と発展

基本目標

歴史・文化を守り、新たな価値を加え継承し発展する過程で、地域の人がつながり、誇りや愛着を深める

基本的施策 4-(1) 丸亀の歴史・文化の発信

丸亀独自の歴史・文化を広く発信することで、市民は郷土の魅力を再認識し、誇りや愛着を深めます。外部からの注目は新たな価値や観光資源の発見につながり、認知度向上とともに文化資源の持続的な活用を促します。

基本的施策 4-(2) 歴史・文化の調査研究と継承のための人材育成・支援【重点施策】

丸亀の貴重な歴史・文化を次世代へ確実に継承するため、調査研究と適切な保存を行うとともに、専門人材の育成や環境整備を行います。地域において、世代を超えて多様な主体が協力し、伝統文化を支える仕組みづくりを進めます。

基本的施策 4-(3) 文化資源を活用し発展させる事業の推進

丸亀の文化資源を保存・継承しながら、戦略的に活用することで、地域経済の発展と担い手の確保を図ります。観光や産業等との連携を強化し、特色を生かした事業を推進することで、交流人口や移住を促進し、地域を活性化します。

■基本方針 4 に位置付けられる具体的な取組例

基本的施策	具体的な取組例
4-(1)	● 各種 HP、SNS（マルカメラ、丸亀散歩（観光協会）、島旅ノート） ● 文化財めぐり ● うちわの展示、実演、体験教室（丸亀うちわミュージアム） ● まるがめ第九演奏会
4-(2)	● 丸亀城崩落石垣の復旧 ● 国の伝統的工芸品「丸亀うちわ」支援事業 丸亀うちわ技術技法講座
4-(3)	● 城泊の推進 ● 瀬戸内国際芸術祭

7 事業評価

(1) 基本理念「誰もが心豊かに暮らせる社会の実現」

① 基本理念の指標(*1)

指標名	単位	基準値 (令和 7 年度)	目標値 令和 11 年度
「あなたは、お住まいの地域の文化的な環境に満足していますか。」というアンケート項目に対し、「満足している」「どちらかといえば満足している」と答えた市民の割合	%	28.4%	↗ (R10 年度)

(*1)「丸亀市文化芸術基本計画に関するアンケート調査報告書」より引用。

② 基本理念の総括

--

(2) 基本方針 1 文化芸術に触れる機会の充実

① 基本目標の総括

(指標は P15「8 指標一覧と達成状況」を参照)

【基本目標】 誰もが文化芸術に親しめる環境の中で、豊かな感性が育まれる

[進捗状況／アウトカム]

[改善検討]

(3) 基本方針 2 文化芸術の多様な価値の創造

① 基本目標の総括

(指標は P15「8 指標一覧と達成状況」を参照)

【基本目標】 文化芸術の新たな価値が創造され、多様な価値観への寛容性が養われる

[進捗状況／アウトカム]

[改善検討]

(4) 基本方針 3 文化芸術による多様なつながりの創出

① 基本目標の総括

(指標は P15「8 指標一覧と達成状況」を参照)

【基本目標】 文化芸術を通じた交流によって多様な人がつながり、一人ひとりが尊重され支え合う

[進捗状況／アウトカム]

[改善検討]

(5) 基本方針 4 歴史・文化の継承と発展

① 基本目標の総括

(指標は P15「8 指標一覧と達成状況」を参照)

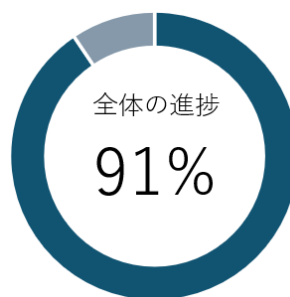
【基本目標】 歴史・文化を守り、新たな価値を加え継承し発展する過程で、地域の人がつながり、誇りや愛着を深める

[進捗状況／アウトカム]
[改善検討]

8 指標一覧と達成状況

(1) 本計画全体の達成状況

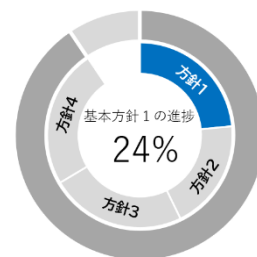
達成	91%
(内)基本方針 1	24%
(内)基本方針 2	19%
(内)基本方針 3	24%
(内)基本方針 4	24%
未達成	9%



(2) 基本方針 1 の指標一覧と達成状況

基本方針 1	文化芸術に触れる機会の充実
基本目標	誰もが文化芸術に親しめる環境の中で、豊かな感性が育まれる

基本的施策 1-1	91%
基本的施策 1-2	91%
基本的施策 1-3	92%



基本的施策 1-(1)	文化芸術の魅力に気付く機会の創出
--------------------	------------------

① 定量的指標

No.	指標名(単位)	基準値 R6年度	各年度成果			目標値 R11年度	進捗率
			R8年度	R9年度	R10年度		
1	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館の利用者数(人)	108,497				120,000	90%
2	丸亀市綾歌総合文化会館の利用者数(人)	124,933				138,000	91%
3	身近な場の舞台芸術、コンサートの参加者数(丸亀市民会館、丸亀市綾歌総合文化会館、丸亀市文化振興事業協議会、丸亀市文化協会 等)(人)	(調査中)					
4	身近な場のワークショップの参加者数(丸亀市綾歌総合文化会館、丸亀市文化振興事業協議会、丸亀市文化協会 等)(人)	(調査中)					
5	うちに描こう絵画展の来場者数(特別展を含む)(人)	5,111				5,700	90%
6	まるがめ文化芸術祭の参加者数(人)	1,425				1,600	89%
7	芸能フェスタ丸亀の来場者数(人)	482				530	91%
8	あやうた音楽祭の来場者数(人)	800				880	91%
9	丸亀シティフィルハーモニックオーケストラ公演の来場者数(人)	386				430	90%
10	丸亀大文化祭の参加者(人)	1,000				1,100	91%
11	ホームページ閲覧回数(市民交流活動センター、丸亀市文化協会)(回)	(調査中)					

基本的施策 1-(2)	文化芸術を通した子どもの育成【重点施策】
-------------	----------------------

① 定量的指標

No.	指標名(単位)	基準値 R6年度(※)	各年度成果			目標値 R11年度	進捗率
			R8年度	R9年度	R10年度		
1	芸術家派遣事業の参加人数(私立保育園等)(人)	1060				1170	91%
2	芸術家派遣事業の参加人数(私立幼稚園)(人)	110				120	92%
3	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館スクールプログラム「カムカム・ミモカ」の参加者数(人)	960				1050	91%
4	おでかけ芸術鑑賞教室の参加者数(人)	883				970	91%
5	文化クラブ体験会の参加者数(児童)(人)	90				100	90%
6	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館こどもワークショップの参加者数(人)	874				960	91%
7	「親子でMIMOCAの日」の来館者数(人)	1194				1320	90%
8	丸亀市少年少女合唱団定期コンサートの来場者数(人)	80				90	89%

※No3 の基準値の数値は R7 年度の人数。

基本的施策 1-(3)	市民主体の文化芸術活動の促進
-------------	----------------

① 定量的指標

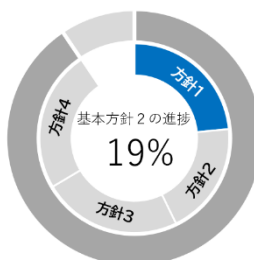
No.	指標名(単位)	基準値 R6年度(※)	各年度成果			目標値 R11年度	進捗率
			R8年度	R9年度	R10年度		
1	丸亀市丸亀市文化協会の会員数(人)	(調査中)					
2	丸亀市で活動する市民活動のうち「学術、文化、芸術又はスポーツ」を主な活動分野とする件数(件)	75				85	88%
3	市民講座の参加人数(人)	11,603				12,800	91%
4	生涯学習クラブ活動の会員数(人)	4,490				4,940	91%
5	文化功労賞・文化推進賞・文化奨励賞の受賞者数(人)	2				2	100%
6	芸能フェスタの出演団体数(団体)	36				40	90%
7	あやうた音楽祭の出演者数(人)	323				360	90%
8	文化クラブ体験会の参加者数(講師)(人)	28				30	93%

※No5 の基準値の数値は R7 年度の人数。

(3) 基本方針 2 の指標一覧と達成状況

基本方針 2	文化芸術の多様な価値の創造
基本目標	文化芸術の新たな価値が創造され、多様な価値観への寛容性が養われる

基本的施策 2-1	90%
基本的施策 2-2	91%
基本的施策 2-3	43%



基本的施策 2-(1)	文化施設を活用した質の高い文化芸術の発信【重点施策】
-------------	----------------------------

① 定量的指標

No.	指標名(単位)	基準値 R6年度	各年度成果			目標値 R11年度	進捗率
			R8年度	R9年度	R10年度		
1	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館展示の来館者数(人)	62,164				69,000	90%
2	課題解決型の舞台芸術(インリーチ)の参加者数(丸亀市民会館、丸亀市綾歌総合文化会館)(人)	(調査中)					
3	ホームページ閲覧回数(丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、丸亀市民会館、丸亀市綾歌総合文化会館)(回)	(調査中)					

基本的施策 2-(2)	文化芸術を主軸とした交流による多様な価値の創造
-------------	-------------------------

① 定量的指標

No.	指標名(単位)	基準値 R6年度	各年度成果			目標値 R11年度	進捗率
			R8年度	R9年度	R10年度		
1	価値創造ワークショップ・講座の参加者数(丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、丸亀市民会館、丸亀市綾歌総合文化会館、丸亀市文化振興事業協議会等)(人)	(調査中)					
2	丸亀市文化振興事業協議会協議会補助金交付事業対象者による事業の参加者(芸術創造事業)(人)	(調査中)					

基本的施策 2-(3)	創造活動を支える人材の育成・支援
-------------	------------------

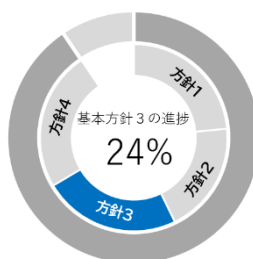
① 定量的指標

No.	指標名(単位)	基準値 R6年度	各年度成果			目標値 R11年度	進捗率
			R8年度	R9年度	R10年度		
1	文化芸術推進サポーター登録者数(人)	0				20	0%
2	WEBライター塾の参加者数(人)	30				35	86%

(4) 基本方針3の指標一覧と達成状況

基本方針 3	文化芸術による多様なつながりの創出
基本目標	文化芸術を通じた交流によって多様な人がつながり、一人ひとりが尊重され支え合う

基本的施策 3-1	91%
基本的施策 3-2	93%
基本的施策 3-3	91%



基本的施策 3-(1)	多様な特性を持つ人々が、ともに文化芸術を体験できる仕組みづくり【重点施策】
-------------	---------------------------------------

① 定量的指標

No.	指標名(単位)	基準値 R6年度	各年度成果			目標値 R11年度	進捗率
			R8年度	R9年度	R10年度		
1	課題解決型の舞台芸術(インリーチ)の参加者数(丸亀市民会館、丸亀市綾歌総合文化会館)(人)	(調査中)					
2	課題解決型の舞台芸術・コンサート(アウトリーチ)の参加者数(丸亀市民会館、丸亀市綾歌総合文化会館、丸亀市文化振興事業協議会 等)(人)	(調査中)					
3	丸亀市文化振興事業協議会協議会補助金交付事業対象者による事業の参加者(芸術地域創造事業)(人)	(調査中)					

基本的施策 3-(2)	文化芸術を通じた相互理解を促す場の充実
-------------	---------------------

① 定量的指標

No.	指標名(単位)	基準値 R6年度	各年度成果			目標値 R11年度	進捗率
			R8年度	R9年度	R10年度		
1	異文化理解・多文化共生講座の回数(回)	7				7	100%
2	課題解決型ワークショップ・講座の参加者数(丸亀市民会館、丸亀市綾歌総合文化会館、丸亀市文化振興事業協議会 等)(人)	(調査中)					

基本的施策 3-(3)	文化芸術を通じて誰もが気軽に集まり、自然につながる環境の整備【重点施策】
-------------	--------------------------------------

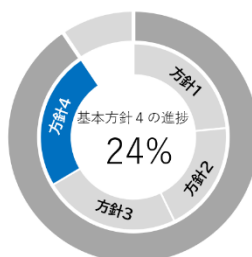
① 定量的指標

No.	指標名(単位)	基準値 R6年度	各年度成果			目標値 R11年度	進捗率
			R8年度	R9年度	R10年度		
1	ゲートプラザ文化発信プロジェクト「+MIMOCA」の来場者数(人)	2,166				2,400	90%
2	丸亀市民会館の来館者数(人)	(未設定)					
3	市民交流活動センターの来館者数(人)	808,292				890,000	91%
4	コミュニティセンター利用人数(人)	247,803				273,000	91%
5	飯山総合学習センター利用人数(人)	36,308				40,000	91%
6	丸亀城～商店街～丸亀駅～丸亀港の来訪者数(人)	10,891				12,000	91%

(5) 基本方針4の指標一覧と達成状況

基本方針 4	歴史・文化の継承と発展
基本目標	歴史・文化を守り、新たな価値を加え継承し発展する過程で、地域の人がつながり、誇りや愛着を深める

基本的施策 4-1	91%
基本的施策 4-2	97%
基本的施策 4-3	92%



基本的施策 4-(1)	丸亀の歴史・文化の発信
-------------	-------------

① 定量的指標

No.	指標名(単位)	基準値 R6年度(※)	各年度成果			目標値 R11年度	進捗率
			R8年度	R9年度	R10年度		
1	文化財施設の利用者数(資料館、天守、PR館、塩飽勤番所、笠島まち並保存センター)(人)	182,587				200,900	91%
2	中津万象園の入館者数(人)	(調査中)					
3	文化財めぐりの参加者(本島)(人)	997				1,090	91%
4	文化財めぐりの参加者(丸亀城・中津万象園)(人)	913				1,000	91%
5	丸亀の歴史・文化を知るワークショップ・講座の参加者数(人)	(調査中)					
6	丸亀うちわミュージアム来館者数(人)	26,505				29,200	91%
7	まるがめ第九演奏会の参加者数(人)	80				90	89%
8	丸亀ふるさと味な祭りの参加者数(人)	1,085				1,200	90%
9	ホームページ閲覧回数(丸亀散歩、島旅ノート、せとうち石の島、瀬戸内国際芸術祭本島)(回)	1,116,115				1,230,000	91%

※No3,4の基準値の数値はR7年度の人数。

基本的施策 4-(2) 歴史・文化の調査研究と継承のための人材育成・支援【重点施策】

① 定量的指標

No.	指標名(単位)	基準値 R6年度(※)	各年度成果			目標値 R11年度	進捗率
			R8年度	R9年度	R10年度		
1	丸亀城石垣復旧事業の進捗率(%)	59				65	91%
2	丸亀城排水対策工事等・進捗率(%)	25				28	89%
3	市指定文化財の修理件数(R7からの累計)(件)	3				3	100%
4	京極家資料修復等業務(レプリカ作成件数)(件)	6				6	100%
5	京極家資料修復等業務(収蔵資料のデジタルデータ化)(点)	57				60	95%
6	発掘作業(確認調査・試掘調査)(件)	7				7	100%
7	笠島伝統的建造物群保存修理の件数(公共・単独)(件)	7				7	100%
8	快天山古墳保全整備計画策定に伴う発掘作業等の進捗率(%)	27				30	90%
9	伝統的工芸品産業産地振興補助の補助件数(R7からの累計)(件)	9				9	100%
10	丸亀うちわニュー・マイスター認定総数(人)	36				40	90%
11	伝統文化事業(国・県)の件数(件)	5				5	100%
12	文化財保護協会補助件数(件)	(調査中)					
13	岡田おどり保存会補助件数(件)	(調査中)					
14	坂本念仏踊保存会補助件数(件)	(調査中)					
15	給食の郷土料理の提供回数の平均(中央学校給食センター、第二学校給食センター、飯山学校給食センター、本島学校給食センター)(回)	41				41	100%

※No3,9の基準値の数値は R3-R6 の計画期間内の累計件数、目標値の数値は R8-R11 の計画期間内の累計件数。

基本的施策 4-(3) 文化資源を活用し発展させる事業の推進

① 定量的指標

No.	指標名(単位)	基準値 R6年度(※)	各年度成果			目標値 R11年度	進捗率
			R8年度	R9年度	R10年度		
1	城泊の宿泊件数(件)	3				3	100%
2	市内宿泊施設の宿泊者数(万人)	42				46	91%
3	市を訪れた観光客数(万人)	330				363	91%
4	丸亀お城まつり入込客数(人)	287,000				315,700	91%
5	あやうたふるさとまつり来場者数(人)	3,000				3,300	91%
6	瀬戸内国際芸術祭本島会場への来場者数(人)	25,781				29,000	89%
7	塩飽本島マイペースミッケ大会の参加者数(人)	(調査中)					
8	本島・広島への宿泊助成キャンペーン応募件数(件)	(調査中)					
9	航路利用者数(人)	208,664				229,500	91%

※No6の基準値の数値は R7 年度の人数。